わげんあいご びてんぎょうし

和顔愛語・美点凝視 校長室からご家庭へ

R3.9.22(水) 文責:百田

「気持ちの良い挨拶をしてくれている」、との声が数多く寄せられています。

昨日21日(火)の朝には、三方交番や交通指導員の方が街頭補導をしてくださいました。関係の方々や地域の皆様に見守っていただきながら、安全・安心に登下校ができていることを感謝いたします。また、西田方面では田井野、別所の生徒や、常神線で一度下車して、低学年を乗車させてから再度乗り込む中学生達が、気持ちの良い挨拶をしてくれると、地域の方から褒めていただきました。「さすが三方中学校」という言葉もいただきました。

先生方の中にも、電車と徒歩で通勤されている方がおられますが、三方駅から三方中学校までの、旧国道を歩いていると、いつも地域の方々の方から、とても気持ちの良い挨拶をいただける、「さすが三方地域」だとの感想も寄せられています。この良き伝統や風土を、次の担い手になってくれる中学生にも、ぜひ受け継いでいってほしいと願います。

駅伝、修学旅行、新人戦が無事行えますように、ご協力をお願いします。

9月25日(土)には、二州駅伝、27日(月)~28日(火)には修学旅行、10月1日(金)~2日(土)二州新人戦が行われます。それぞれに無事、参加できますように、そのためにも感染者や濃厚接触者が出ないように、できるだけの注意を払っていきたいと思います。

①体調不良時の自宅待機、②バスの中のマスク着用と無言乗車、③学校生活での石けん手洗いと運動時以外のマスク着用を徹底したいと思います。家庭内でも、できるかぎりのご協力をどうかよろしくお願いします。

タブレットを道具として活用できる生徒の育成のために、見守りをお願いします。

今年度始めに、タブレット端末が1人1台支給されました。生徒個人にいただけたわけではなく、今年の3年生が使用しているタブレットは、来年度の4月からは次の新入生が使用します。今までは、教材として時々使用している程度でしたが、2学期からは、文房具のように日常的に使うことをめざし、毎朝、登校してまずは健康観察をタブレットで入力して送信したり、授業によっては、意見や疑問を付せんに書き込んで送信し、みんなの考えを一度に見比べたりしています。

また、今までも自宅待機をせざるを得なくなった生徒向けに、授業の動画を配信していましたが、現在も臨時休校が県内の学校でも毎日のように起こっていますので、もしも今後、長期にわたって臨時休校することになったときに備えて、来月から計画的に、タブレットの家庭への持ち帰りと、接続テスト、Microsoft Teams を使って、ホーム事に接続テストを行ってみることになりました。

計画としては、1年生が10月6日(水)18:30~、2年生が13日(火)18:30~、3年生が20日(水)18:30~からとし、それぞれ前日に1度持ち帰り Wi-Fi に繋がるかどうかの確認をお願いしたいと思います。繋がらない場合や Wi-Fi 環境にない場合は、遠慮なく担任までお知らせください。実際に臨時休校になった場合には、町教育委員会が無線ルーターを貸し出してくださることになっています。

その一方、とても心配していることがございます。先週末の福井新聞にも、以下のような記事が載っておりました。

学習端末「いじめの温床」東京・小6女児自殺 同級生がタブレット端末で悪口を書き込み、本人に送信

以前から、本校生徒会でも、

ルール 2 『友情を守ろう』

- 見た人が傷ついたり、不愉快に感じたりする言葉は使わない。
- ② 悪意のあるグループを作らない、入らない。
- ③ 相手の身になって考えよう。

のようにスマートルールを定め、生徒みんなが、気持ちよく、健康的にインターネットを利用できるようにしています。

起こりそうなトラブルを想定して、生徒が互いに注意しあったり、教師が事前に指導したりもしておりますが、すべてのトラブルを想定できるわけでもなく、トラブルが起きたときに、その原因をさぐり、再発防止策を、生徒と教師と保護者で一緒に考えていくというスタンスで臨んでいます。

ただ、命にかかわることだけは、もう取り返しがつかず、いくらお金を積んでも買うことのできないものでございます。 私たち学校の使命は、究極的には、① | 時間 | 時間の授業を充実させることと、②安心して安全に通える学級づくり・学校づくりであると考えております。

この何よりも大切な生徒一人一人の命を守るために、重大なトラブルが起きたときには、ご家庭にも協力をいただいて、スマホやタブレットの操作履歴を確認させていただいたり、町教委や児童相談所、警察などの専門機関にも協力を仰いだりしながら解決を目指したいと考えます。端末整備を急ぐ余り、使用ルールを守ることがおろそかになり、結果として一番大切なものを失っては、何にもなりません。ご家庭でも、学校と一体となり、ご支援ご協力を賜りますよう何とぞよろしくお願いいたします。(ウラ面に、文部科学省から出されました保護者向け注意点を掲載いたします。ご一読ください。)